

### 「ワシの子」の由来～校長先生からのメッセージによる～

篠田校長先生が着任された令和5年度、生徒に対して話したある物語に由来しています。その話を簡潔に紹介します。

ワシの卵と知らずに雌鶏が羽化させ、自分の子供としてワシの子を育てます。ある時、そのワシの子が空高く飛びワシをうらやましうに地上から見上げ「僕もあんなふうに飛びたいな」と言いました。すると雌鶏は答えます。「あなたは鶏なんだから飛べるわけじゃない」と。ワシの子も「そだよな」と言って、鶏として過ごしました、とき。

出典『自分を磨く方法』ルカッサー・ロウカート著(Discover)より

我々は生徒全員を、可能性を持った「ワシの子」であると考え、**決してみくびらず**、「飛びたい」と思える**環境作り**と、寄り添い、伴走しながら共に成長できる**サポート体制**の実現を目指します。あらゆる本校教育活動の機会の中で、大空に飛び立つための**探究心**と折れない心(**レジリエンス**)を身につけていきましょう!

### SSHの目的及び本校プログラムの概要

宮崎県「科学技術人材育成校」であった本校は、**より独自性の高いカリキュラムを実現するために**、令和5年度に文科省「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の申請を行いました。

#### 〈文部科学省〉

将来の国際的な科学技術人材の育成を図るため、科学技術、理科・数学教育に関する研究開発等を行う高等学校及び中高一貫教育校を「スーパーサイエンスハイスクール」に指定し、理科・数学等に重点を置いたカリキュラムの開発や大学等との連携による先進的な理数系教育を実施。

文科省のSSH目的を踏まえ、本校では以下のような研究開発を行います。

#### 研究開発課題

未来を切り拓く**探究心**と**レジリエンス**を育む  
科学技術人材育成プログラム

#### 研究開発概要

中高一貫6年間及び普通科・理数科高進生3年間において、「**教養**」の獲得と、「**体験**」の機会を拡充した探究型カリキュラムを設定し、探究を繰り返すことで、**探究スキル**と折れない心・立ち上がる姿勢(**レジリエンス**)を身につけ、**未来を科学の力でよりよくしようと努める人材育成のためのプログラム**を研究開発し、実践する。

合い言葉は「**探究心**」と「**レジリエンス**」。これまでの教育課程を大幅に変更し、文理問わず幅広い「**教養**」を獲得する機会の設定、校外で本物の「**体験**」機会の充実を図り、ワクワクしながら探究スキルを伸ばすプログラムです。

#### 研究開発目標

- ① 探究活動に重点を置いた**教育課程を開発**
- ② **科学技術人材育成に向けた効果的な学校設定科目を設置**
- ③ **附属中学校での探究型学習プログラムの充実**
- ④ **科学系部活動の中高連携の推進**
- ⑤ **普通科科学的探究活動、教育課程改編**
- ⑥ **科学技術人材育成に繋がる授業改革(体験・協働型の授業改革)**

大きく3つの目標を設定。①は教育課程に関すること。②は科学技術人材育成プログラムの対象とその内容に関すること。③は全教科科目による探究型授業への改革に関することです。

このプログラムの対象は、基本的には令和6年度入学生(中・校)ですが、在校生にも**各種講演会**や**発表会**、**研修会**への参加、**購入実験機器の使用**など、多くの利点があります。進化を続ける都城泉ヶ丘高等学校・附属中学校に注目してください。

### 本校独自の学校設定科目の紹介

SSH指定を受けて早2ヶ月、各種探究活動が動き出しています。

#### ■サイエンス・リサーチ・メソッド(SRM)

理数科1年生を対象とした学校設定科目。科学的探究活動に必要な**理論や器具の使用法**、**研究倫理**等を学ぶ週4単位の科目です。化学・物理・生物・数学分野について2時間連続の時間割にし、通常授業では行えない実験等を積極的にに行います。



化学分野の実験。10種類の「白い粉」の特定を、あらゆる器具等を使用して分析しています。※実験は全員白衣で行います。

#### ■サイエンス・リサーチ・プロセス(SRP)

おなじく理数科1年生を対象とした学校設定科目。こちらは探究のプロセス、進め方を学ぶ週1単位の科目です。集中講座としてフィールドワークやサイエンス合宿等も行い、校外で「探究の種」を発見し、「問い」を立て、**研究の過程**を身につけます。



5/30(木)霧島ジオパークにフィールドワークに出かけました。霧島ジオパーク内に位置する都城市の環境を活かし、校外の自然環境からも多くの「科学の種」を持ち帰ります。

#### ■サイエンス・イングリッシュ(SE)

おなじく理数科1年生を対象とした学校設定科目。世界を視野に入れた科学技術人材育成のために、1年生から英語の**科学論文**を読むことで、科学に関する英単語や論文内容を学ぶ週1単位の科目です。科学に精通したALTと英語教師、理科教師による教科横断的な授業を展開します。



SEのスタートは理数科2クラス合同オリエンテーション。ALTの英語のスライドによる説明から始まりました。

今後も随時、活動の様子を報告します。今回は理数科1年生の学校設定科目の紹介でしたが、普通科1年生「**理数探究基礎**」もプログラムが進んでいます。また普通科2年生の総探「**郷土探究**」、理数科2年生理数探究「**課題研究**」、附属中の総学「**自然科学探究(SKT)**」についても紹介していきます。

